



## イカは、どうしてすみをはくの

### 敵の目をだますため、すみをはく

イカは、体の外側をおおっている、外とうのふちから水を吸いこみ、外とうのふちからつき出た管から、ジェット噴射のように水をふき出し、その勢いで、ぐんぐん前に泳いで進みます。

イカは、体内の「ぼくじゅうのう」ですみを作り、ためてあります。敵におそわれるなど、危険にあうと、イカは、水をふき出す管から、水といっしょにすみをふき出します。しかし、タコのすみは、すぐ、水にとけてえん幕のように広がりますが、イカのすみは、そうはいきません。

### イカのすみは、かたまって、敵をごまかす

イカのすみは、ねっとりしていて、ふき出しても、水中でかたまりのようになって、ただよっています。そのため、イカを追いかけた敵が、もう1匹イカが現れたような、すみのかたまりに目をそらされているうちに、イカはにげ出すのです。

### いかのすみには、いいことがいっぱいある

イカのすみは、さまざまな成分が混じっていて、たんぱく質も多く、最近、がんを防ぐはたらきもあるといわれています。真っ黒で、見かけは悪いけど、味もおいしいものです。いかすみの入った、お料理も増えています。いやがらずに、ぜひ食べてみましょう。

(監修・安部 義孝)

